

(一社)交通工学研究会  
特別会員 御中

(一社)交通工学研究会  
JSTEシンポジウム運営小委員会  
委員長 浜岡 秀勝

前略 日頃より、一般社団法人 交通工学研究会の各種活動にご協力いただきまして、誠にありがとうございます。

さて、当会では、当会活動の一層の活性化と地方展開、並びに交通技術水準の全国的な向上を趣旨として、2019年度より「JSTE シンポジウム」を開催しています。昨年度の第7回は、那覇市内を会場として対面及びリモートにて、12月4日(木)～5日(金)の2日間で実施し、全国から848名(行政54名、民間等402名、大学等58名、学生334名)、その他国土交通省、警察庁、都道府県警、地元自治体へのリモート配信として延べ113名の方々にご参加いただきました。詳細は別添の「[第7回 JSTE シンポジウム\(那覇\)セッション聴講者数・アンケート調査の集計結果\(概要版\)](#)」をご参照いただければ幸いです。

JSTE シンポジウムは、交通工学研究会における各種委員会等の講習会やセミナー、ミニシンポジウムなどの企画を併せ持ち、一度に様々な内容を体験することのできる、いわばショーケース的な位置づけのイベントとして、全国の地方都市を巡回し、毎年11～12月頃に開催しています。交通工学に関わる最新の技術動向について情報を得ることができ、交通工学に携わる技術者相互のネットワークを拡げる機会となることを念頭に置いたものです。研究者のみならず、行政機関や民間企業など実務に携わる方々の参加を期待しております。

本年度の第8回JSTEシンポジウムは、昨年度と同様に対面及びリモートにて、2026年11月26日(木)～27日(金)の2日間の日程で、長野市内のJA長野県ビル・アクティホール(<https://www.naganoken-jabill.co.jp/>)において開催を予定しています。

本シンポジウムでは、特別会員の皆様の中からスポンサーを募集しております。特別会員各社の取り組みをより広く知っていただくとともに、全国各地における交通工学に携わる実務者、研究者、学生との交流機会として、ご検討いただければ幸いです。

第8回JSTEシンポジウムにおいては、これまでスポンサーとして携わっていただいた特別会員の皆様から頂いた貴重なご意見等を可能な限り反映し、各種セッションの見直しを行うとともに、より多くの方々に参加していただく仕組みを検討しております。具体的には、第3回よりスポンサー企業の若手技術者による新技術に関する取組みや今後の研究・技術開発の見通しなどを発表していただく「若手技術者発表セッション」を開催しています。第5回より、各社の技術や取組みなどを紹介する「技術紹介セッション」の開催と、当会ホームページでの企業紹介動画の配信を行っています。また、第4回より国土交通省、警察庁、都道府県警、地元自治体にリモート配信を行っています。さらに、第5回より書式等の要件を満たした発表論文は、次年度の交通工学論文集(特集号)への投稿を可能といたしました。

つきましては、下記についてご了解いただき、スポンサーをお引き受けいただくことが可能であれば、**2026年6月26日(金)まで**に以下のスポンサー申込みフォームにご記入・回答いただければ幸いです。

スポンサー申込みフォーム：<https://forms.gle/JoRe2LQFwsubrNzQ9>

どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 記

### 1. JSTEシンポジウムの概略プログラムとセッション区分

本シンポジウムは、研究論文発表等の一般募集は行わず、企画セッションにより構成されます。企画セッションは、次の3つの区分を予定しています。企画セッションの内容・運営方法は、各セッションの企画者(企業、委員会等)に一任されます。

- 1) 特別会員によるスポンサーセッション
- 2) 交通工学研究会の各種委員会等によるセッション
- 3) 特別セッション(地元特別セッション、国土交通省セッション、警察庁セッションを予定)

このほか、1日目には、交通工学研究会の活動紹介、交通工学研究会技術賞記念発表を含む「全体セッション」ならびに「交流会」を予定しています。また、スポンサーによる「若手技術者発表セッション」と「技術紹介セッション」も企画します(詳細は後述)。

現時点での概略プログラム案は、**別紙1**のとおりです。第6回シンポジウムから、ランチョンセッションも開催しております。

### 2. スポンサー区分とスポンサー料

スポンサー区分につきましては、下表に示すA区分とB区分の2区分とさせていただきます。

区分	スポンサー料 (税別) *	企画・登壇可能セッション			展示 ブース の提供 ***	企業 ロゴ の掲 載 ****	企業紹介 動画 の配信 *****	機関誌 「交通工学」 への報告記事 の掲載 (シポジウム後)	特別 招待券 (最大) *****
		スポンサー セッション の企画・運営 **	若手技術者 発表 セッション への参加	技術紹介 セッション への参加					
A	¥200,000	○	○	○	○	○	○	○	10枚
B	¥100,000	×	×	○	○	○	○	×	4枚

\* スポンサー料は、シンポジウム終了後に当研究会から請求させていただきます。支払期日は、請求から2ヶ月以内です。

\*\* スポンサーセッションの企画・運営はA区分のスポンサー企業のみが対象となります。B区分のスポンサー企業複数社(4社以上)において同一テーマで1つのセッションの企画・運営をお考えの場合は、JSTEシンポジウム運営小委員会に別途ご相談ください。

\*\*\* 展示ブースの提供は、展示ブースのスペース提供を意味します。スペースの活用方法は、スポンサー企業に一任されます。

\*\*\*\* 企業ロゴの掲載は、シンポジウム広告、ポスター等への企業(スポンサー)ロゴの掲載を意味します。

\*\*\*\*\* 企業紹介動画の配信は、ホームページでの配信を意味します。シンポジウム会場での放映は、会場の制約条件等がありますので、現時点では未定です。

\*\*\*\*\* 特別招待券10枚は最大¥158,400に、4枚は最大¥63,360の参加登録費に相当します。

#### 【スポンサー料について】

昨年那覇でのシンポジウムは過去最高の参加者数となり、良好な収支で終わることができましたが、今年度は、同規模での開催は難しいことが予想されております。また、会場費をはじめとする各種経費の高騰もあり、今年度シンポジウムの運営においては、100万円規模の赤字が見込まれております。

つきましては、シンポジウムの安定的な運営体制の確保、ならびに交通工学研究会の活動を継続的に実施していくため、来年度以降のスポンサー料の改定について検討を行いたく考えております。

一方で、本シンポジウムはスポンサーの皆様に参加いただき、セッションを運営いただくことで成り立っておりますので、本シンポジウム終了後のアンケートにて皆さまの声を聞いたうえで検討いたします。

魅力あるシンポジウム開催による参加者増に対する取り組みも並行して検討しますので、ご理解いただけますようお願い申し上げます。

### 3. スポンサーセッションについて(スポンサー区分Aの場合のみ)

A区分のスポンサーとなっていたいただいた企業様には、上記1.1)の「特別会員によるスポンサーセッション」の企画・運営をお願いします。 交通工学研究会の看板イベントであるJSTEシンポジウムの成功に向けて、お力添えをいただければ幸いです。

スポンサーセッションの主な特徴とお願いは、次の通りです。

- スポンサーセッションは、御社がセッションのスポンサーであることがプログラムに明記されますので、御社の活動と技術力について絶好のアピールの場になることが期待されます。
- スポンサーセッションは、御社の豊富なご経験を活かして、交通工学に関わる時宜を得た集客力のあるセッションの企画、運営をお願いします。このため、御社の事業内容のみを広報する場ではありませんが、御社の取り組まれた興味深い事例の紹介は歓迎します。
- セッションの運営方法として、シンポジウムやパネルディスカッション形式のスペシャルセッション、企画テーマに関する研究発表・実務報告、小講習会などが考えられます。この中では、行政担当者や学識経験者・民間技術者などに話題提供を依頼して進めることも考えられます。昨年度のセッションについては別添の「第7回JSTEシンポジウム(那覇)セッション聴講者数・アンケート調査の集計結果(概要版)」をご参照ください。
- スポンサーセッションを実施する特別会員には、まず、セッション企画とセッションオーガナイザーの選定をしていただきます。セッションオーガナイザーを中心に、セッション内プログラム編成、当日のセッション運営、セッション資料の取りまとめ等をお願いします。
- 対面を中心とした開催方式(リモート配信も併用)ですので、セッションオーガナイザーをはじめ登壇者は会場で発表・討議していただくようお願いいたします。
- スポンサーセッションをご担当いただく各社が決まった段階で、セッション企画・運営方法に関わる説明と、セッション内容の調整を必要に応じて行うために、スポンサー説明会を実施する予定です。
- セッションで用いる資料等は配布資料としてシンポジウムHPで公開することができます。別紙2に示す締め切りまでに事務局までご提出ください。なお公開できる資料がない場合でも次第など何らかの資料の提出をお願いいたします。
- 申込み企業が多数の場合や、類似テーマを提案された場合は、調整を行う場合があります。
- 本シンポジウムのプログラムは、登壇者やテーマが重複しないこと等を考慮して調整します。そのため、スポンサーセッションの日付や時間帯に関するご要望には添いかねますこと、ご了承ください。
- 本シンポジウムでは、リモート配信を行う過程でレコーディングデータを保存します。スポンサーの皆様には主催セッションの動画を提供する予定でおりますが、提供できない場合がありますのでご承知おきください。
- また、今後オンデマンドでの配信を検討しております。

#### 4. その他セッション等について

##### (1) 若手技術者発表セッション

- A区分のスポンサーを対象にしたセッションです。
- 当該セッションに申込みがあった企業の若手技術者複数名によるセッションです。
- 若手技術者が登壇・発表する貴重な機会として評価されております。
- 他セッションと聴講者が分散しないよう、ランチョンセッション(2日間各1コマを想定)での開催を前提とします。
- 申込み後テーマを募り、後日調整させていただきます(テーマに応じてオーガナイザーを選定します)。テーマと登壇者は最終プログラムに反映されます。

##### (2) 技術紹介セッション

- A区分およびB区分のスポンサーを対象にしたセッションです。
- 当該セッションに申込みがあった企業による技術紹介(各社の技術や取組み等の紹介)を行うセッションです。
- 最新の取組みを紹介できることや、人脈が形成される貴重な機会として評価されております。
- 他セッションと聴講者が分散しないよう、ランチョンセッション(2日間各1コマを想定)での開催を前提とします。
- 聴講するセッションを選択しやすいようキーワードを含む発表タイトルを最終プログラムに反映させるため、9月25日(予定)には発表タイトルを決めていただきます。

##### (3) 展示ブース

- A区分およびB区分のスポンサーを対象に、展示ブースのスペースを提供します。
- 展示ブースでは、申込みがあった企業が動画を放映することやパンフレットを配布すること、製品・技術等を展示・紹介することができます。スペースの活用方法は、スポンサー企業に一任されます。
- 製品・技術等を紹介できることや、商談・人脈が形成される貴重な機会として評価されております。
- 展示ブースには机、椅子、電源を準備します。

##### (4) 企業紹介動画

- A区分およびB区分のスポンサーを対象に、企業紹介動画の配信を行います。
- 企業紹介動画では、申込みがあった企業の企業紹介動画をホームページで配信します。
- 研究者や実務者のみでなく、学生にも企業を紹介できる方法として評価されております。
- 学生の多くはWeb参加となっておりますので、学生へのPRにつながるものと思われます。
- 現地放映については現在調整中です。

#### 5. スケジュールと連絡担当者

スケジュールは、**別紙2**のとおりです。

◆お問合せ： 一般社団法人 交通工学研究会 (担当：北川・植田, [jste-sympo@jste.or.jp](mailto:jste-sympo@jste.or.jp))

以上

## 第 8 回 JSTE シンポジウム(長野) 概略プログラム(案)

日程： 2026年11月26日(木)～27日(金)の2日間

会場： JA 長野県ビル・アクティホール (〒380-0826 長野県長野市大字南長野北石堂町 1177 番地 3)

<https://www.naganoken-jabill.co.jp/>

開始時刻	終了時刻	時間	第1会場	第2会場	第3会場
<b>&lt;第1日目：11/26(木)&gt;</b>					
8:30 受付開始					
9:00	10:30	90	企画セッション1	企画セッション2	企画セッション3
10:30	10:45	15	休憩		
10:45	12:15	90	全体セッション (第1会場予定)		
12:15	12:30	15	休憩		
12:30	14:00	90	ランチョン4	ランチョン5	ランチョン6
14:00	14:15	15	休憩		
14:15	15:45	90	企画セッション7	企画セッション8	企画セッション9
15:45	16:00	15	休憩		
16:00	17:30	90	企画セッション10	企画セッション11	企画セッション12
18:00	18:30	30	移動・休憩		
18:30	20:00	90	交流会 (会費制)	-	-
<b>&lt;第2日目：11/27(金)&gt;</b>					
8:30 受付開始					
9:00	10:30	90	企画セッション13	企画セッション14	企画セッション15
10:30	10:45	15	休憩		
10:45	12:15	90	企画セッション16	企画セッション17	企画セッション18
12:15	12:30	15	休憩		
12:30	14:00	90	ランチョン19	ランチョン20	ランチョン21
14:00	14:15	15	休憩		
14:15	15:45	90	企画セッション22	企画セッション23	企画セッション24
15:45	16:00	15	休憩		
16:00	17:30	90	企画セッション25	企画セッション26	企画セッション27

・企画セッション・ランチョンセッションは各90分 (参加スポンサー数等により変更の可能性あり)

・企画セッション・ランチョンセッション数27：

国土交通省セッション，警察庁セッション，地元特別セッション，スポンサードセッション，企画セッション(委員会・研究グループ)，若手技術者発表セッション，技術紹介セッションを予定。

・申込み状況によりセッション数が27を超える場合は，第4会場の使用も検討。

## 第 8 回 JSTE シンポジウム(長野) スケジュール

第8回JSTEシンポジウム(長野)のうち、スポンサーの皆様に関わる主なスケジュールをご案内致します。

表 第8回JSTEシンポジウム(長野)の主なスケジュール(スポンサー)

項目	日付	備考
セッション募集案内	5月下旬	今回の案内
セッション申込み締切り ※初めてスポンサーとして申込む 企業のみ、企業ロゴも提出	6/26(金)	タイトルは(仮)で構いません
スポンサー説明会	7月下旬～8月下旬	別途日程調整させていただきます
タイトルとオーガナイザーの変更締切り	8/17(月)	これ以降、タイトルとオーガナイザーは変更できません
セッション写真・イラストの提出期限		任意とします
登壇者最終・アピール文の登録締切り	9/25(金)	
企業紹介動画の提出締切り	10/9(金)	
特別招待者の登録締切り	10/23(金)	
論文の投稿締切り	10/30(金)	論文投稿をする場合
配布資料の提出締切り	11/6(金)	
JSTEシンポジウム	11/26(木)～27(金)	
機関誌へのセッション報告記事原稿の 提出締切り	12/18(金)	A区分のスポンサーのみ
セッション等のアンケートの回答期日		
スポンサー料請求案内	12月中旬～下旬	支払期日は、請求から2ヶ月以内